

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	臨床研修費	担当部局庁	医政局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	昭和43年度～	担当課室	医事課	課長:田原克志			
会計区分	一般会計	施策名	IV-1-3 医療従事者の質の向上を図る				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	・平成23年3月30日医政発0330第1号「医師臨床研修費補助事業の実施について」 ・平成23年4月26日厚生労働省発医政0426第6号「臨床研修費等補助金交付要綱」等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医師としての人格を涵養し、将来専門とする分野にかかわらず、一般的な診療において頻繁に関わる疾病に対応できるよう、プライマリ・ケアの基本的な診療能力(態度・技能・知識)を修得するための臨床研修を支援すること。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	改正医師法の施行に伴い平成16年4月より医師臨床研修制度が義務化され、将来専門とする分野にかかわらず、患者と良好な信頼関係の下に患者を全人的に診ることができるよう、①医師としての人格を涵養し、②プライマリ・ケアの基本的な診療能力を修得するとともに、③臨床研修に専念できる環境を整備すること、を基本的な考え方として臨床研修病院に対して指導要員等、臨床研修の実施に必要な経費に対する補助を行っている。また、臨床研修の研修プログラムの企画・立案を行うプログラム責任者に対する講習会について補助を行っている。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	16,075	16,162	14,214	13,209	12,813
		補正予算					
		繰越し等					
		計	16,075	16,162	14,214	13,209	12,813
	執行額	16,101	15,999	14,214			
執行率(%)	100.2%	99.0%	100.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	医師臨床研修医数	成果実績	人	15,313	15,116	15,417	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	医師臨床研修実施病院	活動実績 (当初見込み)	施設	2,507	2,532	2,531	-
					( - )	( - )	( - )
単位当たりコスト	1,265,175(円/人)		算出根拠	23年度予算額/補助対象臨床研修医数			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	臨床研修費等補助金	13,198	12,802	臨床研修費等補助金にかかる研修医減による減等			
	プログラム責任者養成講習会	11	11				
計	13,209	12,813					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨床研修の円滑な実施は、患者と良好な信頼関係のもとに患者を全人的に診ることができるよう①医師としての人格のかん養、②プライマリ・ケアの基本的な診療能力の修得のために重要</li> <li>医師臨床研修の必修化にあたって、医師法の改正において「臨床研修を効果的に進めるために、指導体制の充実、研修医の身分の安定および労働条件の向上に努める」よう附帯決議がなされており、臨床研修の円滑な実施を図るための支援が必要</li> </ul>
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>診療現場への直接の影響が比較的小さく、業務の効率化が見込まれる経費から削減に努めている</li> <li>交付要綱において補助対象、補助率等を定めており、負担関係は妥当である</li> <li>交付要綱等において、真に必要なものに限定している</li> </ul>
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	△	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>診療報酬で対応すべく調整をするべきとの指摘があり、個々の診療行為に着目して支払われる診療報酬の特徴と臨床研修との関連について検討</li> <li>医師免許取得者に対し、臨床研修が円滑に実施されている</li> <li>臨床研修実施病院は毎年、年次報告を作成することとしており、臨床研修の実施状況について把握している</li> </ul>
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>当該事業は、医師が、患者と良好な信頼関係の下に患者を全人的に診ることができるよう、①医師としての人格をかん養し、②プライマリ・ケアの基本的な診療能力を修得するとともに、③臨床研修に専念できる環境を整備することを基本的な考え方に、臨床研修が円滑に実施されるために国が責任をもって実施すべき事業である。</p> <p>臨床研修の円滑な実施による医師の質の一層の向上は、患者にとって信頼できる医療を確立するために必要であるため、コストの削減に努めながら、今後も当該事業の継続は必要である。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	臨床研修費については、医師の基本的な診療能力を修得するための臨床研修を支援するための事業であり、本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	予算監視・効率化チームの所見は「現状通り」であるが、臨床研修費等補助金の削減による減額要求を行った。(全体で約396百万円)		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	85	平成23年行政事業レビュー	0072

厚生労働省  
14,214百万円

[臨床研修病院に対して指導要員等、臨床研修の実施に必要な経費に対する補助、また、プログラム責任者に対する講習会についての補助]

【補助】

B. 臨床研修協議会  
11百万円

[プログラム責任者に対する講習会の実施]

【補助】

A. 公私立大学病院等(946病院)  
14,203百万円

[臨床研修の実施]

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.久留米大学病院			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	指導医等に係る謝金、人件費等	165			
需用費	消耗品費、通信運搬費等	4			
計		169	計		0
B.臨床研修協議会			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
借料及び損料	講習会会場借料	4			
旅費	講師旅費	3			
謝金	講師謝金	2			
役務費	参加募集要領等発送	1			
印刷製本費	講習テキスト、修了証書作成	1			
計		11	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	学校法人久留米大学	臨床研修の実施	169		
2	学校法人東海大学	臨床研修の実施	138		
3	学校法人自治医科大学	臨床研修の実施	125		
4	京都府公立大学法人	臨床研修の実施	112		
5	学校法人川崎学園	臨床研修の実施	109		
6	学校法人獨協学園獨協医科大学	臨床研修の実施	109		
7	公立大学法人和歌山県立医科大学	臨床研修の実施	105		
8	学校法人愛知医科大学	臨床研修の実施	104		
9	学校法人東京女子医科大学	臨床研修の実施	104		
10	草加市	臨床研修の実施	103		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	臨床研修協議会	プログラム責任者に対する講習会の実施	11		